

環境セミナー2007

みんなで守る 美しい大沼



◆日時 平成19年10月23日(火)
14:00~16:00

◆場所 南北海道大沼婦人会館 大集会室

◆主催 北海道

◆後援 七飯町・森町・大沼環境保全対策協議会

プログラム

受付・開場 13:30~14:00

開会・挨拶 14:00~14:10

講演 14:10~15:10

① 演題 「大沼環境改善プロジェクトについて」
講師 北海道教育大学函館校教授 田中 邦明 さん

② 演題 「いきづく湖沼ふれあいモデル事業について」
講師 函館工業高等専門学校助教 田中 孝 さん

活動事例発表 15:10~15:30

テーマ 「国際ワークキャンプによる大沼環境保全の取組み」
発表者 大沼マイルストーン22代表 池田 誠 さん

意見交換等 15:30~15:55

閉会・挨拶 15:55~16:00

田中邦明さんの紹介

〔現在の研究テーマ〕	環境教育による地域の自然環境保全
〔研究分野〕	理科教育、環境教育
〔略歴〕	平成 2年 4月 北海道教育大学教育学部講師 平成19年 4月 北海道教育大学教育学部函館校教授

大沼に水草を載せたイカダが浮かべられ、水質の改善をめざす実験が行われています。田中先生がそのリーダーをなされています。この実験は、水質の改善と同時に、かつて大沼に種類・量とも豊富にあった水草の復元も目的としており、イカダの設置には、大沼国際ワークキャンプの参加者など、多数のボランティアが協力しています。

田中 孝さんの紹介

〔現在の研究テーマ〕	炭素繊維の水質浄化作用、渡島大沼の水環境
〔研究分野〕	水環境学・環境情報学
〔略歴〕	平成 8年 4月 函館工業高等専門学校物質工学科文部教官 平成19年 4月 函館工業高等専門学校物質工学科助教

最近、アクリル樹脂を蒸し焼きにして作る炭素繊維の「人工藻」、"炭素繊維藻"の水質浄化能力が注目されており、全国各地で炭素繊維藻による水質浄化が行われています。

大沼でも、平成15年の秋に、生態系保全や水質浄化を研究テーマとしている田中先生が、駐車場付近の大島湾入り江で実証試験を開始。平成17年度からは、財団法人自然公園財団大沼支部が実証試験に加わって、藻場の規模を拡大し、現在は、連携して藻場の管理やデータの採取・分析に取り組んでいます。

池田 誠さんの紹介

〔略歴〕	昭和59年 4月 JTB入社（～平成7年） 平成13年 5月 財団法人北海道国際交流センター事務局長 現在：外務省NGO相談員、北海道文化審議委員、北海道地球温暖化防止推進活動員、日本国際ワークキャンプセンター評議員
------	--

池田さんは、JTB在職当時から国際ボランティアに携わり、退職後、ニュージーランドや、共働学舎新得農場での生活の後、平成10年から、大沼在住です。平成16年に「大沼マイルストーン22」を設立し、北海道国際交流センター（HIF）事務局長として、国際ワークキャンプの受け入れをはじめ、様々な活動をされています。